

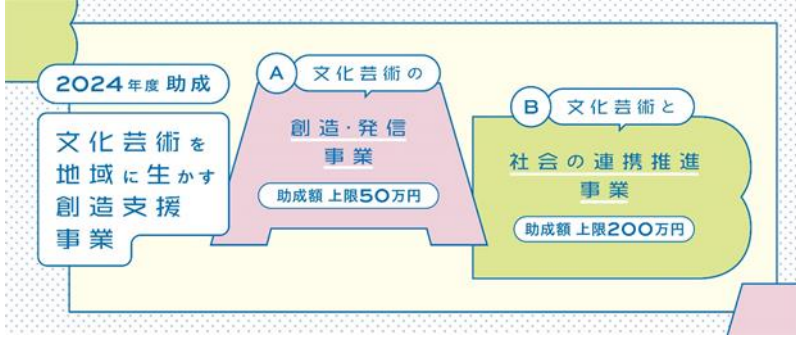
仙台市文化芸術推進基本計画  
令和6(2024)年度 取組み予定  
〔重点プロジェクト〕

## 重点プロジェクト

### ①文化芸術の担い手を育む協働プロジェクト

市民主体により築かれた本市の豊かな文化的環境を未来へとつなぐため、様々な文化芸術活動を多様な主体との協働により推進し、継続、発展に向けた担い手の育成につなげます。また、これからの本市の文化芸術環境を支える仕組みについて検討を進めます。

[R6 取組み予定]

取組み項目	地域の社会課題と向き合う文化芸術活動に対する助成
目的	共生社会の実現に向けた取組み等、社会課題と向き合う公益性の高い文化芸術活動を多様な主体との協働により推進し、継続、発展に向けた担い手の育成につなげる。
事業内容	<p>次の①②の取組みに対し助成を行うとともに、②の採択者に対し助言・相談・広報・事業評価等の側面支援(伴走支援)を併せて行う「文化芸術を地域に生かす創造支援事業」を実施する。</p> <p>①文化芸術の創造・発信事業 地域の文化芸術の活性化やまちの魅力向上に資する事業</p> <p>②文化芸術と社会の連携推進事業 他分野に関連する地域や社会の課題に向き合う先進的・独創的な文化芸術事業</p> 
予算	27,130 千円

[検討事項]

・多様な人材の育成と活動環境の向上に係る仕組みや、活動主体同士の情報交換や学びの場の構築について検討を進める。

## ②創造性をひらく子ども・若者プロジェクト

未来の担い手である子どもたちの豊かな感性を育むため、子どものときから文化芸術に出会い、親しむ機会の充実を図ります。また、若い世代のアーティストの活動を支援するため、その育成・発表・活躍の機会の創出につながる新たな取組みについて検討を進めます。

### 〔R6 取組み予定〕

取組み項目	学校・保育所等へアーティストを派遣する取組み
目的	子どものときから文化芸術に出会い、親しむ機会を創出することで、子どもたちの豊かな感性を育む。
事業内容	<p>市内の学校、幼稚園や保育所等を対象に、音楽・演劇・舞踊等の実演者を派遣し、子どもたちが文化芸術を体験するアウトリーチ事業を実施する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>
予算	6,045 千円(他に国事業の受託料あり)

### 〔検討事項〕

・若い世代との協働による新たな取組みの実施に向けた検討を進める。

### ③杜の都の新たなシンボルとなる文化拠点整備プロジェクト

「仙台の文化芸術の総合拠点」となる音楽ホールと「災害文化の創造拠点」となる中心部震災メモリアル拠点の複合整備を進めます。複合施設の強みを生かし、連携・協働事業を実施する等、仙台ならではの創造・発信を行い、仙台と世界をつなげる杜の都の新たなシンボルとなることを目指します。

#### [R6 取組み予定]


取組み項目	(仮称)国際センター駅北地区複合施設の整備
目的	複合施設の整備を着実に進める。
事業内容	令和13年度頃の開館を目指し、以下の取組みを進める。 ①基本計画を策定する。 ②公募型プロポーザルにより設計者を選定し、基本設計に着手する。 ③施設の運営のあり方などを定める「管理運営指針」の検討を行う。
予算	189,808千円


取組み項目	機運醸成・開館を見据えたソフト事業の実施
目的	開館に向けた機運盛り上げや事業モデルの構築、関係者とのネットワーク構築を図る。
事業内容	以下の先行事業を実施する。 ①開館に向けた機運盛り上げや事業モデル構築のため、地域の様々な場所で文化芸術体験の機会を提供する事業を行う。 ②多様なステークホルダーとの協働により災害文化創造に資する取組みや情報発信を行うとともに、災害記録共有アーカイブの利活用を促進する。 ③施設のあり方を市民とともに考えるシンポジウム等を開催する。
予算	31,232千円

#### ④文化コンテンツによる賑わい創出プロジェクト

文化芸術の持つ多様な価値を生かし、仙台はじまりの地とも言える青葉山エリアや仙台の都心(定禅寺通・勾当台周辺、青葉通・一番町周辺、仙台駅周辺、宮城野通周辺)等、多くの人が集い、交流が生まれる魅力的な都市空間の実現に資する取組みを推進します。また、アートプロジェクトの展開を通じて仙台のアートの土壌を豊かにするとともに、仙台ゆかりの多様なコンテンツの活用、新たなコンテンツの創出により世界への発信力を高め、広くまちの活性化につなげます。

#### [R6 取組み予定]

取組み項目	青葉山エリアの文化観光推進
目的	「仙台・青葉山エリア文化観光交流ビジョン」の示す将来像の実現に資する取組みを推進する。
事業内容	<p>①最新テクノロジーを活用した体験型コンテンツの創出 青葉山エリアにおいて、最新技術を活用することにより、仙台の歴史・文化を楽しみながら体験・体感できるコンテンツを創出する。</p> <p>②アトラクション型演武ショー「伊達ロマネスク」開催 令和4年度に製作、公演した世界的パフォーマンス集団「白A」によるアトラクション型演武ショー「伊達ロマネスク」を仙臺緑彩館で開催し、夏の観光コンテンツとしての認知度を向上させ、定着を目指す。</p>  <p>③仙臺緑彩館におけるまつりの魅力発信 仙臺緑彩館へ、山鉾や仙台七夕まつりの七夕飾りの常設展示を行うとともに、本市を代表する、伝統・祭り文化である「仙台すずめ踊り」の体験機会を創出するため、定期演舞を実施する。</p>

	<p>④伊達光路(登城路ライトアップ事業)</p> <p>まつりと歴史の趣きを感じることができるような青葉山エリアの魅力を発信するため、夏期の観光シーズンに合わせ登城路のライトアップを行うほか、七夕まつり期間中には特別ライトアップを実施する。</p>  <p>⑤青葉山魅力・回遊性向上に係る調査実証</p> <p>青葉山エリアの魅力・回遊性向上に向けた調査を行うとともに、繁忙期の交通渋滞対策として市道仙台城跡線におけるシャトルバス運行及び一ふる仙台の迂回運行を行う。</p> <p>⑥デジタル古地図を活用したプロモーション</p> <p>青葉山エリアの古地図をデジタル化して制作し、現代地図と比較しながらの街歩き企画などの実施を通じて、青葉山エリアの新たな魅力の創出や歴史文化の継承に繋げる。</p>
<p>予算</p>	<p>62,178 千円</p>

<p>取組み項目</p>	<p>漫画・アニメコンテンツを活用した誘客推進</p>
<p>目的</p>	<p>本市にゆかりのある漫画やアニメコンテンツを活用し、本市への誘客及び周遊を促進する等、まちの賑わい創出を図る。</p>
<p>事業内容</p>	<p>仙台観光特使に就任する『ハイキュー!!』のキャラクターを活用した誘客推進の取組みを進める。</p>
<p>予算</p>	<p>1,265 千円</p>

取組み項目	現代アート等先端的な取組みの推進
目的	「未知のものに向かう」現代アート特有の力を生かし、まちに驚きと賑わいが創出される環境をつくり、まちの活性化を図る。
事業内容	<p>せんだい・アート・ノード・プロジェクトの実施。</p> <p>①地域展開事業  「優れたアーティストのユニークな視点と仕事」と「地域の人材、資源、課題」をつなぎ、「アートの現場」を仙台につくるプロジェクト。アーティストによるプロジェクト「川俣正/仙台インプログレス」、「ワケあり雑がみ部」、「ARCADE」などを実施する。</p>   <p>②コミュニケーション事業  現代アートならびに事業の理解を深める機会づくりとして、自由参加型公開会議「MEETING」の開催、東北の動向を知らせる「JOURNAL」の発行を行う。</p> <p>③交流による人材育成  東北出身の若いアーティストらと現在、仙台で活動を行っているアート、文化関係者らがつながる機会をつくる。</p>
予算	20,000 千円